

第36号

みずき野町内会だより

<http://www.mizukino-chonaikai.org/>
e-mail: mizukino200902@jcom.home.ne.jp

2021年8月25日(水)
発行人
守谷市みずき野5-3-4
みずき野町内会
会長 山下 勝博

みずき野集会所
TEL/FAX 0297-48-2971



オープン
一周年記念行事

みずき野 ひろば

2021年(令和3年)
7月18日(日)
10時~13時



当日は梅雨明け後、最初の日曜日
で朝から気温がぐんぐん上がり、みずき野
朝市とプロの津軽三味線・和太鼓の演奏
が始まるころには気温が30度を超えて
いました。久しぶりのイベントでしたので
住民の皆さんが来てくれるのか心配
しましたが、演奏が始まる頃には大勢の
お客さんでひろば前はいっぱいにな
りました。

泉副会長の司会進行のもと、もりあぐの伊東代表の挨拶、山下町内会会長挨拶の後、津軽三味線・和太鼓の演奏が始まりました。演奏は午前と午後約20分間していただきました。生の音は迫力があり午前、午後の部ともアンコールが湧き上がるほどの人気でした。

生演奏を堪能した後は住民の皆さんは、もりあぐの各店舗を回っておられました。

(広報委員)



三味線 泉副会長 伊藤ケイスケさん 和太鼓 高田淳さん 山下会長



もりあぐ 伊東代表

もりあぐ
ふるさと
みずき野朝市



みずき野ひろば空き地活用への取り組み

みずき野地区まちづくり協議会の活動が、一般財団法人地域活性化センターの「地方創生に向けてがんばる地域応援事業」として助成対象に選ばれ、150万円の助成金が承認されました。

今回の助成金については、守谷市の協力を得て、みずき野ひろば横の空き地を整地、植栽、芝張りなどの工事を実施し、「地区内外の住民の皆様がつどい、交流できる場、にぎわいの場を作る事業」に利用されます。

- 5月中 : 整地工事完了
- 6月16日(水) : ツツジ植栽作業
- 6月30日(水) : 芝張り作業
- 8月上旬頃まで : 芝の養生
- 8月21日(土) : 利用開放祭

(みずき野地区まちづくり協議会会長 山下)

6月16日(水)

ツツジ植栽作業

町内のボランティアほか市役所からも4名が参加され、山富造園さんの指導のもと、総勢約40名で約130本のツツジ植栽作業が行われました。
(広報委員)



町内のボランティアほか市役所からも4名が参加され、山富造園さんの指導のもと総勢約50名で約3,500枚の芝張り作業が行われました。
(広報委員)

6月30日(水)

芝張り作業





みずき野地区まちづくり協議会会員と有志により、6月26日(土)に奥山本田自治会から提供を頂いた竹で七夕飾りと竹灯りを作成し、みずき野ひろばに設置しました。

7月11日(日)まで昼も夜もきれいな光景を楽しみました。



(広報委員)



ホタルと遊ぼう！

令和3年ホタル観察会

《みずき野町内会と郷州里山の会の共催》

(郷州里山の会 早稲田)

第一回

6月19日(土)曇り／約50名参加



郷州里山の会員から、ホタルの生態の話を聞いて、幼虫やエサ(タニシ、モノアラガイ、カワニナ)を観察。その後、ホタルを手に取り、発光の状況を観察した後、空に放しました。

第二回

7月3日(土)曇り／約60名参加



子ども達をグループ分けして、それぞれのグループがホタルを手に取り、発光の状況を観察した後、空に放しました。



里山に生息する生物等の説明をする会員の宮原さん

7月24日(土)午前6時から「自然観察会」が開催されました。この日は早朝から蒸し暑い日でしたが、恒例となったこの自然観察会には今回も50人以上の親子が集いました。指導員のもとで郷州里山の活動エリアの中をカブトムシやクワガタなどを求めて参加者全員が元気に探し回りました。雑木林の中のあちこちで親子の弾む会話が聞こえました。
(広報委員)



みんな笑顔で集合写真



ラジオ体操で元気な毎日!



5丁目「中央公園」と6丁目「さくらんぼ公園」で行われているラジオ体操の様子を拝見しました。午前6時半からのNHKラジオ体操放送に合わせて元気に体操していました。



ラジオ体操が終わって出席カードにハンコをもらう子どもたち

ラジオ体操に参加する人が増えているとのことです。夏休み時期でもあり、子どもたちの姿が多く見られました。体操が終わると、子どもたちがラジオ体操指導員から「ラジオ体操出席カード」に押印してもらう姿が印象的でした。
(広報委員)

8月2日(月)中央公園の様子
公園いっぱいに広がって、ゆったりと体操を楽しんでいました!
子どもたち26名を含めて50人ほどが参加していました。



指導員の服部さん



指導員の小林さん



8月4日(水)さくらんぼ公園の様子
さくらんぼ公園でも、子供を含めて約40名が参加していました。



まちづくり協議会の構成団体のご紹介

会長 山下 勝博
事務局 泉 正男

守谷市の提案の下、令和元年8月29日、“みずき野地区まちづくり協議会”を設立いたしました。

みずき野地区まちづくり協議会は現在 18 団体の構成委員から成り立っております。

8月号では、「防災部・自主防災隊」と「防犯連絡員協議会みずき野支部」をご紹介します。

18団体の構成委員	
1 みずき野町内会	10 防犯連絡員協議会みずき野支部
2 NPO法人明日のみずき野を考える会	11 ティーふれ
3 6丁目チョイスボの会	12 談話室花みずき
4 地域敬老行事実行委員会	13 夏まつり実行委員会
5 子ども育成会	14 郷州里山の会
6 郷州小学校	15 みずき会
7 防災部・自主防衛隊	16 ポケットの会
8 社会福祉協議会みずき野支部	17 たんぽぽの会
9 学生プロジェクト	18 もりあぐ

<防災部・自主防災隊（町内会防災担当副会長 西原）>

毎日うだるような暑さが続いています。しかもコロナ禍で8月は5日から茨城県も「国のまん延防止等重点措置」が適用され、8月31日まで公民館・図書館の利用が制限されるなど防災活動も例年と異なり、制限されたものとなっています。例年の防災部・自主防災隊の活動を紹介します。

♣ 春（4月～6月）

消火格納箱点検を行います。みずき野には、95箇所（箇所）に格納庫があり各丁目毎に収納されているものの数量と破損の有無を点検しています。



♥ 夏（7月～8月）

夏祭りで消火器訓練・煙体験・地震体験を行っています。消火器訓練は水を使用するのでお子さんには、水鉄砲の大きいものと理解（誤解？）され大人気です。この期間に防災講習会も開催しています。



♠ 秋（9月～11月）

活動のメインの防災訓練を実施しています。また、他の行事（健康ウォーキング大会等）への協力も行っています。



◆ 冬（12月～3月）

1月にどんど焼を行っています。多くの方が正月飾りを持って参加していただいています。3月に二回目の防災訓練を実施して年度の活動は終了となります。



<防犯連絡員協議会みずき野支部（支部長 松本）>

1. 防犯連絡員とは

- 所管の警察署及び地区防犯協会が、地域住民による自主防犯体制の確立及び効果的な防犯活動の実践を目的に設置したもので、昭和41年に制度化された地域安全ボランティアの先駆けです。
- 守谷市防犯連絡協議会は昭和47年5月に発足し、現在は7支部(守谷、大野、高野、みずき野、北守谷、南守谷、大井沢)で300名余りの防犯連絡員が各地域において活発な防犯活動を実施しています。
- 当みずき野支部は昭和60年4月に発足して現在64名が活動しています。
- 防犯連絡員は取手警察署長、守谷市長と協議し委嘱されます。

2. 防犯連絡員の主な活動

- ①通常パトロール 毎月第2・第4日曜日の午前と午後
- ②郷州小学校、登校時の見守り活動(スクールサポーター)
- ③郷州小学校青色車による防犯パトロール 毎週月・火・木の午後3時～
- ④啓発活動(市民参加型の防犯イベントの参加)
- ⑤災害時パトロール

以上をもとに、市内における防犯活動において重要な役割を担っております。また、守谷市内における刑法犯認知件数(窃盗、詐欺等、各種事件等)もピーク時の平成15年度1,424件から令和2年度は401件に大幅に減少しています。パトロール活動により犯罪者に対する抑止効果が出ているものと思われま

3. 現在の守谷市内における犯罪状況は、昨年に比べ増加傾向で6月末189件前年比28件増加しています。住宅侵入盗は、20件で前年に比べ8件増加。乗り物盗は、自動車16件で3件増。自転車盗は、41件で23件増。特に夏場は窓を開けて寝ている場合が多いので必ず施錠をして下さい。

4. 防犯連絡員の募集

住みよい街・犯罪のない街・安全で安心な街を築いていくため皆様方の町内の協力が必要です。防犯連絡員はシニア世代が中心で高齢化しており、ぜひ若い世代の方に参加して頂ければと思いますのでよろしくお願いいたします。なお、警察署による身元調査がありますので予めご了承願います。



お知らせ

コロナ感染が増大傾向につき今年も体育館利用による敬老行事は中止します。昨年同様記念品配布も検討しつつ、町内会秋祭り等の合同での敬老行事計画を検討中です。

(みずき野地区まちづくり協議会)

編集後記

残念ながら「みずき野リンリン夏まつり」は昨年に続き開催中止となりました。それでも、町内の人々の繋がりを大切にしようと工夫して実施されている様々なイベントがありました。今号はそのような活動を中心に掲載しました。コロナ禍の早期の終息を祈るばかりです。

(広報委員 都 俊生)